



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yasuo Ueno 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cyo, Ashiya, Hyogo, Japan  
 Mail : [uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp](mailto:uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp) Tel. 0797-32-9360  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 Joan Wilson  
 「私たちの未来は、今日から始まる」"Our Future Begins Today"  
 アジア地域会長 Tung Ming Hsiao  
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"  
 西日本区理事 岩本 悟(熊本西クラブ)  
 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を」  
 "Energizing Y'Men' Clubs with the Y's spirit!"  
 六甲部部长 長井慎吾(西宮クラブ)  
 「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ  
 活性化を図ろう」  
 芦屋クラブ会長 上野恭男  
 「ワイズの原点に戻ろう」

会 長 上野恭男  
 直前会長 五十嵐政二  
 副 会 長 柏原佳子・福原吉孝  
 書 記 柏原佳子・島田 恒  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 田舎庸男  
 連絡主事 柳原謙介  
 六甲部交流主査補佐 五十嵐政二

3

Mar., 2017  
 238号

## 今月の聖句

「生涯の日を正しく数えるように教えてください。知恵ある心  
 を得ることができますように」 <詩編90:12>

## 1月第1例会

と き: 2017年3月15(水) 19:00~21:00  
 ところ: ホテル竹園芦屋 3F宴会場  
 司会: 篠坂幸彦ワイズ

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 開会点鐘        | 上野恭男会長          |
| 2. クラブソング斉唱    | 一同              |
| 3. 聖書朗読        | 羽太英樹ワイズ         |
| 4. ゲスト・ビジター紹介  | 司会              |
| 5. 食前感謝        | 権 甲植ワイズ         |
| 6. 会食・懇談       |                 |
| 7. ゲストスピーチ     | 渡部 徹氏           |
| 「形状記憶合金」       |                 |
| 8. ①第2例会議事録の承認 | 上野恭男会長          |
| ②各事業委員の報告      | 各事業委員           |
| 9. YMCA報告      | 柳原謙介連絡主事        |
| 10. ニコニコ献金報告   | 島田恒ファンド委員       |
| 11. 誕生日祝い      | 大澤二郎ワイズ・柏原佳子ワイズ |
| 12. 閉会点鐘       | 上野恭男会長          |

## Japan West Fund を覚えて

上野恭男



東西に分かれる前は日本区でした。熱海  
 で世界大会が開催され多くのワイズメンが  
 交流しました。会は大成功で、大幅な黒  
 字になりこれを Japan Fund として運用し  
 てきました。

今から 20 年前に東日本区と西日本区に  
 分かれた折、Japan Fund も 2 つに分けられ今日に至ったと聞  
 いています。

JWF には何か良いことがあった時とか、機会に応じて献金をし  
 ます。今現在 4,000 万円ほどの現金残があります。  
 そして、この資金を使う時に、すべてのワイズメンが納得できる  
 使途であることに限られます。

我々のクラブ例会ではニコニコ献金があります。身内に良いこ  
 とがあったときとか、折にふれ献金をしますが、JWF はその西  
 日本区版なのです。ワイズ自身の保障を自らできるよう、安  
 心をするためのものです。

東日本区ではこのたび東山荘再建資金として 1,000 万円を  
 JEF より出費されました。YMCA のために、ワイズメンズクラブ  
 のために JWF はあるのです。

どうか、ご協力をお願いいたします。

## 2月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手
メンバー	12名	出席者	12名	累計 gm
ビジター	3名	メイクアップ		
ゲスト	36名	合計	12名	
メネット	2名	在籍者	17名	ニコニコ
コメント		(内広義会員1名)		2月 23,700円
合計	63名	出席率	70.6%	累計 120,754円

## 2月第1例会報告

日時：2017年2月15日(水)18:00~21:00

場所：芦屋市民センター (敬称略)

出席者：上野会長、五十嵐・柏原・桑野・篠坂・島田・堤・羽太・坂東・福原(各ワイズ)、柳原連絡主事、五十嵐・羽太(各メネット)、

ビジター：岡山泰典(神戸西)・小田浩(神戸ポート)・山本容子メネット(西宮)

ゲスト：神戸YMCA日本語学校留学生(8ヶ国)、ユースプラザ中高生、橋本

### 第1例会は留学生と共に

11回目を数える今年の留学生交流会は、初めてブルーミンメドーを離れ、市民ホールで第1例会と同時開催となりました。例会は定刻に始まり開会宣言、ワイズソング、聖書朗読、食前感謝があり、留学生、ユースプラザの若者にとっても初めての素敵なオープニングとなりました。

「留学生交流会」の成り立ちを少し、お話ししたいと思います。11年前のことですが、豊田伸連絡主事から電話がありました。「柏原さん、春節に国に帰れない若者を心配して電話を掛けたのです。乾杯をしていると言ったので安心していたら、1人で右と左のカップを合わせて、と」。当時六甲部メネット主査をさせていただいていた私の胸がコトコトと鳴りました。メネットらしい、女性ならではのポラックで海外からの留学生たちのもてなしができたら！場所はどこで！そして、渡辺倫子さまが趣旨に賛同してくださり、あの素敵なレストラン、ブルーミンメドーの定休日を10年間開放してくださいました。

当初、神戸クラブ、宝塚クラブのメネットの応援も心強く思いましたが、芦屋クラブのメンバーの賛同を頂き恒例行事となりました。



今年も、西宮クラブ山本メネットから協力の手が差し伸べられ「11年間も続けてこられた素晴らしい会に敬服いたします」と嬉しいメールもいただきました。地域にYMCAを持たない芦屋クラブですが、連絡主事と協力して共に奉仕ができる機会が持てることは素敵なことです。

交流会を終え、2月恒例の事務例会を開催しました。ワインをいただきながら次年度のクラブ役員・委員もスムーズに決まりました。辛いことも残念なこともあります、希望を持って進んでいかねばと思います。

柏原佳子

今年も、留学生・中高生をお招きいただき、交流する機会を与えてくださり心より感謝申し上げます。日本を含めて、8カ国の留学生・中高生が合計36名参加させていただき、交流を持つことができました。留学生に関しては、募集もキャンセル

待ちが出るほど人気のプログラムでおいしい料理と、音楽にあふれた素敵な時間を過ごすことができました。



来日年数も様々な留学生たちは、学んだ日本語を使いながらいろんな話に花を咲かせていたと思います。特に、ユースプラザ KOBE・

EAST から参加した中高生との会話を聞いていると、いまどきの若者の会話があり、難しい日本語をどうにか伝えようとする中高生と必死に理解しようとする留学生の姿が見ることができました。また、国際経験豊かなワイズメンズクラブの皆様には、それぞれの故郷の話題で盛り上がっていて、異国の地での少し寂しい気持ちもやわらいだのではないのでしょうか。

中高生は、普段の生活の中ではなかなか交流することができない外国人たちと交流することができてかけがえのない経験をつむことができました。今回、参加した中高生は



「国際」ということに興味があり、特に英語が得意なわけではなかったけれど、「たくさんの留学生がいて、しゃべり足りない！」と言っていました。この経験が、世界に視野を広げ、多様な事柄を受け入れる心が育まれてきたのだと思います。

わがままばかりをいって生きていけない社会において、他者を受け入れることは生きる力を身につけることと同じだと思います。自己主張も時には大事ですが、受け入れる心は繋がりや絆を生むものだと思います。その気持ちが、日本にとどまることなく、広い視野を持ち世界中に向けられることができるのならこの社会も変わっていくのだろうと感じました。



最後になりましたが、このような素晴らしい交流の機会を日本・アジアの若者へ与えてくださった芦屋クラブの皆さまに重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。

連絡主事 柳原謙介

## チャリティワインの会

2月3日の「チャリティワインの会」に柏原佳子書記と参加しました。おなじみのトランティアンはポートピアホテル最上階、お天気も良く夕暮れの夜景は見事です。

さて、60人を超えるメンバーで満席の会場で岡本ソムリエのワインの話が始まりました。白にはない赤ワインのオリ、赤ブドウを皮ごと絞るので成分がどうしてもオリという形で沈殿するそうです。ワインのボトルの底がくぼんでいるのはオリを溜めるため、それを隠すのに・と、用意された口ウソクに火を灯す演出をされました。

スパークリングワイン、白、赤とワインを十分に賞味し、料理もおいしくいただきました。

貧困で社会での活動ができない子供たちへの支援のために、今回の収益金があてられるとのことでした。

恒例のチャリティオークションは加茂ワイズの司会で進行し、すべて販売されました。ワイズメンズクラブの仲間も大勢来ていましたが、この会で知り合いになった方もおられます。どうかこの会に参加され楽しいひと時を過ごしてみませんか。

上野恭男

## 東西交流会

2月4・5日東山荘に於いて、第2回東西交流会が開催され芦屋クラブからは桑野が参加、12年振りに東西ワイズが一堂に会しての交流の場となりました。新装なった本館は木目調風、水回りも近代的でとても快適です。300名収容の講堂に東西ワイズ370名が集結、「YMCAのブランディング」中道基夫理事の講演と、堀口東山荘所長の歓迎の言葉「東山荘の歴史」、東西理事の挨拶等々、公式の行事の後、交流プログラムはダンスを選んで俄かレッスン、懇親会で披露しました。

夕食懇親会は体育館で料理・お酒は質・量とも充分、お楽しみプログラムでは東西対抗ワイズ合戦、ミュージックタイム、抽選会等々、大いに盛り上がりました。

もりおクラブの井上修三・大関靖二・長岡正彦(各ワイズ)とミニDBC交流、優子夫人が風邪で参加できなかったことは残念でしたが、又の再会を約束しました。

桑野友子



## ヨーロッパ紀行

イタリア旅行記のはずが今回はちょっと外れてスペインのカダケス。フランスのツールズから娘に車で案内されてバルセロナへ(ちなみに直通ならば3時間あまり)。その途中、決して肥沃には見えない白ぼけた土か岩かの斜面にオリーブの木がたわわに実をつけ、ところどころに大男が手を広げたようなカクタスと共存している。乾いた山道を上り下りして着いたのが地中海の入江。フランスとスペインの境目東の先端に近い。このカダケスの町外れの地に白い瀟洒な建物・・・真っ青な海を見下ろしながらサルバドール・ダリの邸宅(今は美術館としてオープンしている)が建っている。海岸左手の狭い階段が白壁に沿って私達を邸宅の中に導いてくれる。リビングルームと思しき部屋を通ってまた数段、広いベッドルームが入り江に向かって大きく開口、その窓枠は見事な額縁だ。この邸宅を出ると池があり、白にかためられた庭園があり、濃いピンクの大きな唇は



散策(私たちにとっては見学?)の途中で休めるベンチ。周りのゆったりとした自然に不思議に溶け込んでいる。少し肌寒くなった夕方、この海辺の町カダケスを経てバルセロナへ向かった。翌々日、少年合唱団、黒マリアで知られるモンセラートを観て帰途につく。途中、アンドラ國を抜け、ピレネー山脈をフランス側に入った途端に道はうっすらと白くなり吹雪き始めた。すでに薄暗くなった山道、ドライバーは少し心細かったかもしれない。でもなんとかその日のうちに娘宅に着いてお茶漬を食べられたのは幸せなことでした!

五十嵐かほる

## 第六回 キリスト教講座「レビ記」

いよいよレビ記に突入です。“ラブ(愛)記ではありません!(祭司=レビ人)に関わる書!というほどの意味です。レビ記はモーセ五書の第三番目の書物ですが、その名前は七十人訳ギリシャ語聖書及びラテン語訳聖書に由来しています。(ヘブライ語では習慣通り最初の言葉を取って”神は叫んだ・ブアイクラ”の書とよばれている)。レビ人は聖書の中のレビの子孫で、イスラエルの祭司として特別な役割を担っていました。祭司たちがささげ物を捧げる際の細かい規則が書かれていますが、レビ人はその為の準備や、聖所の清掃、礼拝の場所が移動する時の祭具の運搬等の仕事を担当していました。ユダヤ教のラビ達は「祭司の手引書」とも呼んでいます。

レビ記は神様の前に、人々を代表して選ばれた祭司の役割を強調しています。献ものを捧げる儀式を通して、祭司は感謝をささげ、神様の許しを求め、神様と民をつなぐ鎖のような役割を果たしていたのです。レビ記の構造的な流れは、神さまがモーセを通してイスラエルの人たち、及びアロンとその子ら(祭司)に命じた「戒め」という形を取っています。その構成の前半は様々な供養(1~7)、祭司の任職(8~10)、浄め(11~16)の規定で、神聖法典と呼ばれる後半は性に関する様々な禁忌、祭司の資格、祝祭の定め、土地所有の定め等が述べられています。

レビ記は伝統的にモーセによって書かれたとされてきたのですが、(確かにレビ記にはモーセ時代にさかのぼるとされる宗教的な習慣や法規があると思われる)、モーセではなくイスラエルの長い歴史において徐々に成長・発展したもので、ある時に一人の著者によって書かれ作られたものではありません。少し読みにくそうに感じられるかも知れませんが、しっかり読み込むと当時の決まりごとが解り、大変有意義な書簡でもあるのです。

権 甲植 (続く)

## スピーカープロフィール

### 渡辺 徹氏「形状記憶合金」

京都大学理学部卒業後、古河電工に入社し理科系の業務に従事する。形状記憶合金を日本で最初に工業化したのが古河電工であったので、販売のサポートをして営業をした経験がある。

## 第2例会議事録

と き： 2月 22 日(水)

集合： 市民ホール 204 号室

プリテン編集会議： 18 時～18 時 30 分

第2例会： 18 時 30 分～20 時 00 時

出席者： 上野会長、五十嵐・柏原・桑野・篠坂・羽太  
福原(各ワイズ)、五十嵐メネット、柳原連絡主事

### 議事

◇第1例会の予定

4月 19 日(水) ハープのプロ演奏者 春木浩子氏

5月 17 日(水)「船のあれこれ」山田滋己ワイズ(ポート)

6月 21 日(水)「弁護士の事件あれこれ」

野口善国ワイズ(神戸西)

◇西日本区大会実行委報告と予定 (柏原実行委員)

2月 6日 総務委員会

2月 16日 プログラム委員会(芦屋G担当)

2月 23日 会計委員会(羽太ワイズ)

2月 27日 実行委員会

◇1月度会計報告が羽太会計よりあり、承認

◇20周年記念例会は12月23日クリスマスと同時開催

時間： 13:00～17:00

場所： ホテル竹園芦屋

エンターテインメントはビアポルカとし、内容を充実させる

◇次期芦屋クラブ役員各事業委員を承認。(ロスター用)

◇鎌倉クラブ25周年記念例会(3月25日)

上野会長と次期柏原佳子が出席

◇さくらまつり： 4月1日(土)2日(日)

シフトは3月第1例会で決定

チヂミ・綿菓子に加えてワインを販売

ブルーのウインドブレーカーをユニフォームとする

◇五十嵐かほるメネット会長よりメネット事業報告

輪っか見学(3月22日or23日)、映写会(5月13日)

### 今後の予定

・会長・主査研修会

日時： 3月18日(土)19日(日)

場所： 新大阪コロナホテル

・3月15日第1例会

・3月22日第2例会

・鎌倉クラブ25周年記念例会 3月25日

・さくらまつり：4月1日～2日

・六甲部第2評議会

日時： 4月15日(土)15:00～17:30(後、懇親会)

場所： 賀川記念館4F チャペル

・西日本区大会(熊本)6月10・11日は個人での申し込み  
現在、上野、桑野、柏原(各ワイズ)の3名が参加

## DBC便り

熊本みなみクラブ

2017年最初の例会は、新たな年の新たな活動の誓いを祈って、堀ysのご紹介で西日本ハワイアン協会のリタ・レファの先生方に卓話をお願いいたしました。

あでやかな衣装で踊る、フラのゆっくりとした綺麗な動きは、女性の美しさを最大限に表現することができる踊りではないかと思わせるような優雅な動きに見とれていると、あっという間に時間が過ぎてアレオアレトという感じで、本当になごりはつきねどという気持ちになった参加者全員ではなかったかと思いました。

途中では、フラで用いる楽器の紹介や、フラとタヒチダンスの違いなど、普段話題とすることがないお話の内容に新しいことに触れた楽しさが沸き立ち、興味津々で聞き耳を立てる中で、メンバーにも簡単な踊りの指導などすごすご楽しい一時間を過ごすことができました。

(熊本みなみクラブ HPより1月例会報告)

## YMCAニュース

◇2017年度プログラム

まもなく、2016年度が終わろうとしています。今年度もたくさん子どもたちがYMCAで活動しました。YMCAでは、野外活動・ユーススポーツ・アクアティックなどを通して子どもたちの心と身体の成長を願っています。2017年度も多くの子どもたちのために活動の準備をしています。

プログラムの詳細は神戸YMCAホームページよりご覧ください。また、ご近所・ご友人等にご紹介いただけたら幸いです。よろしくお願ひします。

神戸YMCA <http://www.kobeymca.org>

◇神戸YMCA サポートプログラムボランティア養成講座

神戸YMCA サポートプログラム(発達障がいをもつ子どもたちの支援プログラム)においてサポートして下さるボランティアを募集しています。活動に協力可能な方を対象に養成講座を行います。

日時：2017年4月15日(土)13:30～17:30

場所：神戸YMCA 西宮ランチ 西宮市神楽町5-23

詳細は下記ハイパーリンクをご覧ください

[http://www.kobeymca.org/common/top\\_img/pdf/20170415.pdf](http://www.kobeymca.org/common/top_img/pdf/20170415.pdf)

編集後記： 2月4日東山荘への新幹線、同じ車両に偶然7名のワイズメンが乗り合わせ、話に花が咲きました。当日は晴天、車窓から雲一つない青空に冠雪の富士山、思わずシャッターを押しました。



専門家の富士山の写真は何処でも見ることは出来ますが、自分で撮ったのは又格別です。 桑野友子